

作品 No.263



生きものの“つぶやき”:

「お！そろそろ日が暮れる！！暗くなる前に帰るぞ！！」

エッセイ:

私がドイツで留学していた時、学校から帰ってきて庭を覗くとちょうどアヒルたちが歩き回っていました。

放し飼いにしているためいつもは隠れてしまっていてなかなか出てこないのにたまたま見れてラッキー！！と思っていると、どンドン日が暮れ始めました。

すると突然アヒルたちが慌てて茂みの方に向かって移動し始めました。坂を下って小さな川を渡り、どんどん見えなくなっていました。私は日本では都会で暮らしていて、なかなか動物が自由に行動しているのを見たことがなかったのでこうやって大草原のなかを仲間と自由に好きなように動き回って暮らすアヒルを見てのびのびとじていて良いなと感じました。私も自分の思うようなのびのびと過ごしたいなあと感じた瞬間でした。(313字)

生きものの紹介:

アヒル(ホストファミリーが飼っていたもの)

撮影場所・日時:

ドイツのトレプセンという小さな村のホストファミリーの庭・2020年12月19日

応募者の自己紹介:

1. 柴崎愛理／お茶の水女子大学附属高等学校・2年
2. 所属：ダンス部、クッキング同好会
3. 将来の夢：未定

審査委員会からのコメント

絵画のような素敵な光景です。みんな仲が良さそうで微笑ましいですね。のびのびと過ごしましょう！